

泊岳巡視

◎7月16日(水曜日)天気(曇)

泊岳の巡視を行いました。

泊岳は、標高1038mの白神山地世界遺産の緩衝地域境界沿いにある山です。登山道は刈り払い等が行われておらず、濃い藪に覆われ進むのも容易でなく、足下を確認するのもままないため危険で「藪を泳いで進む」という表現が合うような状態でした。

出発地点から2時間30分で山頂に到着しましたが、辺り一面霧に覆われ眺望は良くありませんでした。

今回の巡視では、人の歩いた跡が確認されましたが特段の異常は認められませんでした。

泊岳の登山道は藪が濃く、とても迷いやすいため登山される方は単独ではなく、案内できる人と共に登山することをおすすめします。



ここに当センター職員がいます。

身長より高い藪にほぼ全域にわたり覆われています。



天気が良ければ登山道(ごく一部)からこんな景色も見られます。



同じ所から核心地域も眺めることができます。